

法人等の休業届

受付印

令和 年 月 日 川北町長 殿	(ふりがな)		
	主たる事務所 事業所の所在地	〒	TEL ()
	(ふりがな)		
	町内にある事務所 事業所の所在地	〒	TEL ()
	(ふりがな)		
	法人名		
	代 表 者	(ふりがな)	
氏名			印
(ふりがな)			
	住所	〒	TEL ()

以下のとおり、事業活動を行わなくなった(休業した)ので届け出ます。また、注意事項1~4に同意します。

休業した日	令和 年 月 日
休業した理由 (具体的に記入すること)	
法人名義の資産の有無	有り (土地 ・ 建物 ・ 自動車 ・ 現金預金 ・ その他) ・ 無し
法人名義の資産の処分	予定有り (令和 年 月頃) ・ 予定無し
再開の見込み	有り (令和 年 月頃) ・ 無し

注意事項

- この届出書が提出されたことにより、直ちに申告義務が消滅するわけではありません。休業中であっても毎年確定申告して下さい。財務諸表の閲覧や実地調査により、事業活動が行われていることが確認された場合、又は事業を再開した場合、法人名義の資産を処分した場合、法人名義で資産を取得した場合等には、遡って課税されることとなります。
- 事業活動の有無を確認するため、事業年度終了後に実地調査を行ったり、決算関係書類等の課税資料の提出を求めることがあります。
- 毎年、申告時期の際に、法人の現況について調査票を提出していただきます。
- 年度途中において休業されたばあいは、この届出に年度途中で休業したことが確認できる書類を添付してください。(例えば、代表者が他社で勤務している場合の源泉徴収票、所得税の確定申告所の写し等)